

くらよし

KURAYOSHI city's Public Relations Magazine

11 November
月号

No.1449

平成27年(2015年)

- 名誉市民 大坂弘道さん …… 6
- 関金・山守小学校統合 …… 10
- 中心市街地活性化ワークショップ …… 12
- せきがね時間 …… 24
- 月刊くらすけくん／人口 …… 26

豊かな緑に包まれウォーキング

～アジア・トレイルズ・カンファレンス

／打吹山トレイル赤瓦ウォーク(10月18日(日))



くらすけくん

特集：保健室に寄っていこう(2～5ページ)

保健室に寄っ ていっ ぽ。



田内公民館で行われた『まちの保健室』の様子

「先生、ちょっと頭が痛いです」
それほどでもないけれど、そう
言って学校の保健室へ行ったこと
がありませんか。

また、昼休みや放課後にちよっ
とおしゃべりをしに、悩みごとを
話しに、行きませんでしたか。

病院へ行くほどの不調でもない
とき、少し悩みを聞いてほしいと
きに、気軽に行ける「保健室」が倉
吉市にもできました。

問 総合政策課 ☎ 22-8161 / FAX 22-
8144、保健センター ☎ 26-5670 /
FAX 26-5660

ちよつと疲れちゃった。そんなとき行きたい場所に

地域の健康を支える 身近な相談場所

「いつもの調子が出ない」「なんとなく疲れた」と感じることは誰にでもあると思います。そんなとき、学生の頃は、保健室へ行って保健の先生に相談することで、心のモヤモヤが解消されることはありません。体だけでなく心を休めるという意味でも大切な場所であり、誰もが気軽にに行けるので、いつも保健室には数人の学生がいました。

しかし、大人になり、体や心の不調に対する不安や悩みを取り除いてほしいと思ったときに、どこへ行って誰に相談すればいいのか分からず、結局、不安や悩みを自分の中に抱えたままになってしまっているのではないのでしょうか。

健康について振り返り、 気軽に相談できる場を

学校の保健室のように、身近で、気軽に相談できる場所があれば心強いですね。

健康のことで気になることがある、悩んでいることがある、生活でのアドバイスがほしい、などという人が気軽に立ち寄り、相談できる――そんな場所が、鳥取看護大学が行っている『まちの保健室』です。身体測定、血圧測定、骨密度測定などの健康チェックのほか、健康相談を受けることができます。

鳥取看護大学と上井地区公民館で定期的に開催している『拠点型・准拠点型』の『まちの保健室』では、教員による健康ミニ講話も聞くことができます。また、公民館やイベントなどに出向く『イベント型・出前型』の『まちの保健室』も行っています。この取り組みは、「出産」「子育て」「病氣」「心の健康」「生活習慣病」「介護」など、さまざまな問題に鳥取看護大学の教員などが対応しており、あらゆる世代の健康づくりを目指しています。

また、参加している学生にとっては、「住民との関わりなどを通して、「向き合う力」「寄り添う力」「地域と共に歩む力」を身につけるための学びの場にもなっています。

市民の健康意識は？

日本人の死亡原因の第1位は、がん。倉吉市でも3人に1人が、がんで亡くなっており、身近なことと感じる人も多いのではないのでしょうか。

一方、健康意識を測る一つの目安として、がん検診や特定健診などの受診率があげられますが、倉吉市民の受診率は、県内市町村で最下位の状態が何年も続いています。

健康状態の確認の必要

「まさか自分に限って…」とと思っている人も、例えば5年先、10年先の自分の姿を想像してみてください。今のように健康で、元気で生活している姿がみえていますか？

健診は「気がかりがあるから受診する」のではなく「元気だからこそ受診しておく」もの。健診結果は生活習慣の結果です。健康状態を確認し、生活を見直すきっかけにしましょう。



骨密度測定はいつも人気



体脂肪測定



健康相談



血圧測定



学生も参加

大学と公民館で定期的に行われる『まちの保健室』では、健康ミニ講話が聞ける



イベント会場へ出前して健康チェックを行う



「地域の人たちをまちごと元気に」 —それが『まちの保健室』の目指すもの

私のような看護師は、近所の人に「子どもがケガしたんだけど…」と相談されることがあります。鳥取看護大学が取り組む『まちの保健室』は、例えば「健診結果が気になる」「この薬はどんなもの?」「介護で気になることがある」など、地域の人々が気軽に相談できる場所を目指しています。また、子育てや介護中の人は、子どもや家族のことで忙しく、自分を顧みる機会がなかなかありません。そうした人が自分自身を振り返り、休憩できる場所でもありたいと思います。また、健康チェックを継続的に行うことで、「次までにこれをしましょう」などアドバイスもできます。

地域と一緒にできる保健室

『まちの保健室』は地域のニーズに応じて開催することができます。「イベントで血压測定コーナーをつくりたい」「町内で健康の話が聞きたい」などの依頼も大歓迎です。

けれども大学の限られた職員だけで行うのは限りがあります。例え

ば受付や体組成計など市販の機械の操作は誰でもできます。その結果に基づく健康相談を大学が担うという方法もあります。地域が主体となり、『まちの保健室』を運営できるようにになれば、より多くの地域に広げることができます。

大学では現在、市民を対象に、『まちの保健室』を運営するリーダーを養成する取り組みを検討しています。また、地域を知る地元の看護師の参加協力があると私たちも心強いです。

地域がキャンパス、住民が先生

鳥取看護大学は地域に根差した看護を目指し、地域全体がキャンパスと考えています。『まちの保健室』で地域とのふれあいを経験した学生が、病院などで「この患者さん

は退院したら、地域で〇〇したいだろうな。だからこういうケアをしよう」と、個々に合った看護を想像できる看護師になってくれたらと思います。たくさんの人に来ていただき、いろいろなこととお話してください。「みんなで行こう」と声を掛け合っていってほしいです。



鳥取看護大学 田中 ^{ひびき} 響 教授

阪神大震災後の神戸で、近田敬子学長とともに『まちの保健室』を広めてきた。『まちの保健室』という名前を聞いたらずいぶん嬉しく思います。一度体験するとやみつきになりますよ」と語る。

地域との関わりを— 鳥取看護大学学生

私たちは、『まちの保健室』で受付、身体測定、体脂肪測定などを行っています。2年生になると血压測定もできるようになります。『まちの保健室』

で地域に出たり、倉吉には行事など地域と関わるきっかけがたくさんあるので、どんどん参加して、もっと地域のことを知っていきたいです。

体のことを考える機会であると同時に、みんなで集まることにより精神的に安定することもあるので、人との関わりを持つ大切な機会でもあると思います。これからも地域との関わりを大きくしていけたらいいな

渡邊

病院に行ってから体の状態を知るのではなく、『まちの保健室』で自分の健康を振り返ってもらいたいです。一緒に健康づくりをしましょう!

藤江

測定だけでなく健康相談もあるので、いろんな人に来ていただいて自分の体のことを知ってもらいたいです

岡田

インタビューに応じてくれた鳥取看護大学1年生(1期生)。左から渡邊 ^{まりな} 菜里奈さん、藤江 ^{まこ} 真子さん、岡田 ^{かすみ} 佳純さん



地区として共にできることを— 上井地区公民館



上井地区公民館
岡本保夫 館長

上井地区は大学の地元ということで、開学の前から『まちの保健室』が開催されています。公民館として、『まちの保健室』のほかにも、地域学習や地域の研究の受け入れなど、現在できるところから協力しています。

上井公民館での『まちの保健室』は3か月に1回の開催です。昨年9月から始まりましたが、リピーターや、夫婦や近所で誘い合ってくる姿も見られ、現在30人ほ

どが集まります。参加者は60～80代が中心です。体調が悪くなるまで病院に行かなかったり、元気な人には「病気の予防」という考えがあまりないのかもしれませんが、健康チェックで今の健康状況を把握し、それを継続することで病気にならないように気を付けることが大切ではないでしょうか。

今後も大学と調整しながら一緒に開催できる事業があればと思います。

地域で、自分で、健康を守る

現在、市では地域の皆さんとともにがん検診・特定健診の受診率向上に向けた方策などを考えたり、健康づくり推進員が皆さんに声掛けしやすい環境づくりを考えています。

健康課題の解決には、何より個人の主体的な取り組みが必要です。「病院に行くのはちよつとおおげさだ」「気軽に健康チェックしたい」など、住民が自分自身のこととして健康課題の解決策を考えたとき、『ま

ちの保健室』のように気軽にアトバイスや、手助けする仕組みがあれば、より一層健康になるうという意識が高まるのではないのでしょうか。

元気なまちづくりは 個々の健康意識から

健康づくりは、市民が主体的に取り組むこと、それを社会全体が支援することが大切です。

地域での呼びかけや働きかけでがん検診・特定健診に行った

り、健康づくりのイベントに参加するなど、「住民参加型の保健活動」「地域力を生かした健康づくり」を進めていくことで、「住民同士が「健診に行こう」と声を掛け合えたり、病気があっても自分自身の健康管理ができ、重症化を予防しようという意識を持つことが期待されます。

健康なうちから、がん検診・特定健診を受診したり、保健センターの定期的な健康相談、鳥取看護大学の『まちの保健室』などを活用して地域で健康意識を高め、元気なまちを目指しましょう。

鳥取看護大学「まちの保健室」

日 毎月第3水曜日 午後1時半～3時半

※午後1時から受付

所 鳥取看護大学棟1階 交流ホール

【会場へのアクセス】

自家用車でお越しの場合は大学構内の駐車場をご利用ください。

公共交通の場合は、倉吉駅バスターミナル5番のりばからスクールバスが発売していますのでご利用ください。

※このほか地域のイベントや公民館などへ出向いて開催もしています。

☎ 鳥取看護大学(☎27-2800)

健康ミニ講話テーマ

11/18 よい睡眠で元気はつらつ!

12/16 暮らしの中で防ごう高血圧

1/20 今日からできる寝たきり予防

2/17 鳥取県は、健康王国?

3/16 振り返ろう健康生活!
1年の健康づくりの評価





18歳

東京学芸大学美術科に入学

34歳

《神代杉黄楊木飾箱》が伝統工芸
新作展で初入選

49歳

正倉院宝物《紫檀木画箱》復元模造
作品が完成、正倉院に納める

60歳

重要無形文化財「木工芸」の保持者
(人間国宝)に認定される

61歳

紫綬褒章を受章

78歳

倉吉市名誉市民の称号を受ける

【倉吉市名誉市民】

市民又は市に縁故の深い者で、公共の福祉を増進し、又は社会文化の進展に寄与し、その功績が卓絶で市民の尊敬の的と仰がれる者に対して、倉吉市名誉市民の称号を贈り、その功労に報いるとともに後世までその功績を顕彰する。(倉吉市名誉市民条例より)

※名誉市民顕彰は、平成23年、元市長の牧田實夫さん(故人)以来。

HIROMICHI OSAKA

人間国宝——大坂弘道さん 倉吉市名誉市民に

9人目の名誉市民は人間国宝

平成9年、鳥取県出身者として初めて国の重要無形文化財保持者(人間国宝)となった大坂弘道さん。

6月24日、大坂弘道さんを9人目の倉吉市名誉市民とすることが市議会で決まり、10月3日にその称号が贈られました。

大坂弘道さんの歩み

下古川で生まれ、絵描きになりたいという夢をもって東京学芸大学美術科に進学した大坂さんは、大学で木工芸と出会い、東京で美術教諭をしながら、正倉院宝物の研究と、それを生かした作品を作りつづけ、各種展覧会で文部大臣賞をはじめ、数々の賞を受けるようになりました。こうした実力が評価され、宮内庁から委嘱をうけ、1,200

年以上も前に作られたという正倉院宝物「紫檀木画箱」の復元模造を手がけることになりました。

教諭をやめ、全身全霊をかけてこの制作に取り組んだ大坂さんは、実に6年の歳月をかけて、古代の木工職人の技術をよみがえらせることに成功しました。

その後、この宝物の研究を自身の作品に生かし、繊細で美しい加飾を多分に取り入れた作品を作るようになりました。

そして平成9年、その高い技量を発揮した精密さと、正倉院宝物の研究成果を応用した加飾技法が認められ、木工芸では6人目、鳥取県出身では初となる人間国宝に認定されたのです。

ふるさとへ馳せる思い

昨年は、大坂さんの特別展を倉吉博物館で開催。精緻で華やかな作品が、多くの来館者に感

倉吉市名誉市民の称号記を手(10月3日(土))



動を与えました。また、10点が倉吉市に寄贈されました。

名誉市民の称号は、こうした大坂さんの功績をたたえるために贈られたものです。

名誉市民の称号を手にした大坂さんは、「石工の町だった下古川で、職人の仕事を見ながら育ったことが、まさに私の原点。倉吉には今もさまざまな伝統工芸が息づいている。どこにもない私のオリジナル作品を、ぜひこの地に残し、若い人に芸術に触れてもらいたい」とふるさとへの思いを語りました。

形とともに
よみがえる

古代木工職人の
精緻な技工



根鈴 輝雄倉吉博物館長

「大坂弘道の世界」

— 郷土の輝きとして末永く

—わが師は正倉院宝物—
これは、独学で木工芸の研究と匠の技を習得された大坂弘道先生の言葉です。
宝物の復元を宮内庁から委嘱され、最も精緻で複雑な『紫檀木画箱』を復元品に選び、調査に4年、制作に2年をかけて完成されました。奈良時代以降途切れていた錫象嵌すずぞうがんの技術の復元は、宝物に對峙し、耳を傾ける先生の探究の姿勢と卓絶した技によって成し遂げられたのです。正倉院宝物が経年劣化により本来の輝きを失った今、聖武天皇

の御蔵みくらに納められた当初のままの御姿は、大坂先生の復元品で想像するより他にありません。昨年当館で開催した特別展では、多くの市民が人間国宝大坂弘道先生の精緻を極めた最高の技に触れることができました。本市に寄贈を受けた至宝10点は、倉吉の誇りとして、郷土の輝きとして永く顕彰していきたいと思えます。



大坂先生には、これからも創作に励んでいただき、「大坂弘道の世界」を完遂していただきたいと思えます。

仲秋 工房にて



▲紫檀木画箱したんもくがのほこ（正倉院宝物模造）1986 作家蔵
宮内庁の委嘱により、木材などの調査を含め6年の歳月をかけて完成させた

▲緑牙撥鏤尺りょくげはちるのしゃく（正倉院宝物模造）1994 作家蔵▶

撥鏤とは、象牙の表面を染め、毛彫りで文様を表す技法。



◀大坂さんが制作した「緑牙撥鏤尺（模造）」について石田市長に解説。「宝物がどこで作られ、何のために使われていたものか誰にもわからない」（10月2日（金））



昔も今も変わらぬ 美しい故郷の情景を思う

大坂 弘道 さんからのメッセージ

「帰れソレントへ」、ナポリ民謡に歌われた名曲である。ナポリ港から船で左にソレント半島を眺め、カプリ島に渡ったことがある。大変美しい処であった。
昭和30年暮れ、小生冬休み帰省中、新聞か市報のような広報紙に投稿された一文を読んだことがある。
倉吉東高の世界史の先生で、井手畑在任の徳田多計雄氏の奥方が、長女史江さん（奈良女子大学）の初めての夏休み、早く帰省を促す気持を電報に託し、「帰れソレントへ」と一言打電されたそう。幸せな家族の情景を思い浮かべ今も感慨深い文章として記憶している。

昔も今も変わらぬ故郷の美しい景色、暖かい人たち、昨年の工芸展、今年の名誉市民章けいじ授受と続けて倉吉の地に迎えられ、皆さまと共に楽しく過ごすことができました。ありがとう、ごさいました。

私も残り僅か、傑作を目ざし努力します。なお一層のご教導を賜りたく市報を通じ、お礼を申し上げます。



(7)平成 27.11

《平成27年度倉吉市名誉市民称号贈呈式・表彰式》

長年にわたる市政・市民福祉へのご尽力、寄付金や備品などのご支援に深く感謝いたします。

☎ 総務課 (☎ 22-8112 / ☎ 22-1087)

平成27年度倉吉市名誉市民称号贈呈式と倉吉市表彰式が10月3日(土)に倉吉交流プラザで行われました。

式典では、名誉市民に認定された人間国宝である大坂弘道さんに名誉市民の称号を贈呈するとともに、市表彰条例に基づき、多年にわたって、市政の発展と福祉の向上に多大のご貢献をいただいた個人および団体を表彰しました。(敬称略)

名誉市民

大坂弘道(東京都練馬区)



名誉市民とは、市民または市に特に縁故の深い人で、公共の福祉を増進し、または社会文化の進展に寄与し、その功績が卓絶で市民の尊敬の的と仰がれる人に対して称号が贈られ、その功労に報いるとともに、後世までその功績が顕彰されます。

功労表彰

■市の産業、文化などに関し、その振興、市民福祉の増進などのため、特に功労が顕著

【自治公民館長として地方自治の振興発展に貢献】

・中井 正直(下福田)

【市美術展覧会審査員として芸術・文化の振興に貢献するとともに、書道家として創作活動および普及・育成に尽力】

・木村 啓子(東伯郡琴浦町)

【社会教育委員として社会教育の振興に貢献】

・竹田 秀紀(関金町泰久寺)

【学校医として保健衛生の振興発展に貢献】

・桑名 富雄(秋喜)

・大石 一康(西倉吉町)

■市の公益、市民福祉の増進のため、200万円(団体の場合は、500万円)以上の金品を寄附

【寄附金】

・廣川 仁(大阪市阿倍野区)

【倉吉博物館資料】

・大坂 弘道(東京都練馬区)
・足羽 弘研(大阪府寝屋川市)

善行表彰

■市の産業、文化などに関し、その振興、市民福祉の増進などのため特に業績が多大

【自治公民館長として地方自治の振興発展に貢献】

・高田 久(研屋町)

【保護司として社会福祉の増進に貢献】

・大下 一郎(福光)

【学校医として保健衛生の振興発展に貢献】

・近 豊浩(秋喜)

【学校薬剤師として保健衛生の振興発展に貢献】

・小林 健治(葵町)

・山本 恭子(西福守町)

■市の公益、市民福祉の増進のため、20万円(団体の場合は50万円)以上の金品を寄附

【寄附金】

・松田 隆(新町3丁目)

・大和屋 暁(東京都杉並区)

・熊田 秀敏(東京都新宿区)
・松井 輝夫(愛知県名古屋市中川区)
・北村 隆(大阪府四條畷市)



表彰された皆さん

・田中 雅康(東京都練馬区)
・松岡 昭(大阪府高槻市)
・山根 義久(八屋)
・樋田 昌志(東京都調布市)
【倉吉市立図書館資料】
・国際ソロプチミスト倉吉(大正町)
【東中学校備品】
・東中学校PTA(宮川町2丁目)
【倉吉博物館資料】
・前田 明範(東伯郡北栄町)

市議会報告 9月定例会 10月臨時会

平成27年度一般会計、平成27年度一般会計補正予算などについて審議

☎ 議会事務局(☎22-8145 / FAX 22-8146)

平成27年9月第7回倉吉市議会定例会が、8月31日(月)から9月25日(金)まで開催され、平成26年度一般会計決算などが審議されました。また、10月16日(金)には平成27年10月第8回倉吉市議会臨時会が開催され、平成27年度一般会計補正予算などについて審議されました。9月定例会の会議録(質問、答弁など)は、11月下旬から、10月臨時会の会議録は12月中旬から各地区公民館、各人権文化センター、市立図書館などでご覧になれます。市議会会議録検索システムは、市ホームページからご利用できます。



9月定例会

■報告

【報告受理 3件】

- 平成26年度健全化判断比率及び平成26年度資金不足比率
- 議会の委任による専決処分(工事請負契約の締結についての議決の一部変更)成徳小学校仮設校舎建設(建築主体)工事)
- 議会の委任による専決処分(損害賠償の額の決定)
- 認定
- 認定 17件
- 平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定 ほか16件
- 議案
- 原案可決及び認定 1件
- 平成26年度水道事業会計利益及び資本剰余金の処分並びに決算の認定

【原案可決 9件】

- 平成27年度一般会計補正予算(第4号)
- 平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度国民宿舍事業特別会計補正予算(第1号)
- 個人情報保護条例の一部改正
- 手数料条例の一部改正
- 特別医療費助成条例の一部改正
- 改正
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 市立小学校及び中学校設置条例及び公民館条例の一部改正
- 財産の処分
- 同意 3件
- 功労表彰
- 人権擁護委員候補者の推薦
- 教育長の任命

■選挙

【投票 2件】

- 市議会議長選挙
当選人 高田 周儀
- 市議会副議長選挙
当選人 伊藤 正三



- 市議会副議長選挙
当選人 伊藤 正三



■議会発議

【原案可決 1件】

- 少人数学級の推進と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための意見書提出

■陳情

【採択 1件】

- 少人数学級の推進と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための意見書提出

【趣旨採択 3件】

- 小鴨小学校増築に伴う工事設計図(案)の変更と敷地の拡張
- 外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書提出
- 国民健康保険条例の改正(平成27年6月分)

【継続審査 1件】

- ふれあい会館「円形校舎(旧明倫小学校)」活用に関する陳情(平成27年3月分)

【不採択 1件】

- 憲法第9条を反故にする「集団的自衛権行使容認」の閣議決定の撤回を求め、「安全保障関連法案」に反対する意見書提出

10月臨時会

■報告

【報告受理 2件】

- 議会の委任による専決処分(議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正)
- 議会の委任による専決処分(消防団員等公務災害補償条例の一部改正)
- 議案
- 原案可決 3件
- 平成27年度一般会計補正予算(第5号)
- 平成27年度水道事業会計補正予算(第1号)
- 損害賠償の額の決定



《新「関金小学校」の開校が決定しました》

統合準備委員会や学校などの様子をお知らせします。

☎ 学校教育課 (☎ 22-8166 / ☎ 22-1638)

9月市議会にて「倉吉市立小学校及び中学校設置条例」の改正が議決され、「関金小学校」と「山守小学校」が統合し、平成28年4月1日に新「関金小学校」が開校することが決まりました。

今年2月3日に関金小学校・山守小学校統合準備委員会が発足しました。準備委員会では「総務部会」「学校教育部会」「PTA組織部会」の3つの部に分かれて、それぞれで統合に向けて必要な項目を話し合い、検討した内容を全体会で決定していきました。

今後は、校歌・校章の決定はもちろん、閉校記念行事や山守小学校の跡地利用などについても話し合っていきます。

「倉吉市百年の大計」である学校再編問題。今回はその最初の統合校となります。児童も保護者も地域も「統合して良かった」と実感できるように、保護者や地域の声を大事にしなが、準備委員会を中心に進めていきます。

どんな準備をしているの？

学校統合 Q&A

Q 山守小学校の児童の通学方法はなるの？

A 通学にはスクールバスを使用します。

児童が路線バスを活用することで、路線バスの利用者数を確保できるという意見もありましたが、児童の安全面や緊急時の対応を考えて、スクールバス(中型バス45人乗)を使用することになりました。このバスは通学だけでなく、校外行事などにも活用していきます。

Q 校歌・校章についてはどうなるの？

A どちらも新しいものを選択中です。

関金小学校も山守小学校も閉校して、新しい学校として開校するため、校歌も校章も新しく

なります。

8月末までに校歌の歌詞・校章のデザインを全国公募した結果、歌詞は61件、校章は42件の作品が集まりました。選考にあたり、「ふるさとに誇りと愛着を持てる」ものとなるよう、準備委員会で慎重に検討していきます。3学期からは新しい校歌を練習する予定です。

Q 統合する子どもたちはどのように感じているの？

A 期待の一方で不安も。お互いを知るために「集合学習」を実施しています。

4月にアンケートした結果、両校で「たくさんの友達と遊べる」「統合した後の行事が楽しみ」と、統合を楽しみにしている児童の割合が高く見られた一方、「新しい友達と仲良くできるか」「騒がしくならないか」と心配する声もありました。

これをふまえ、4月から月1回の集合学習を実施しています。これは両校の児童が同じ教室で授業を受けたり、合同で行事に取り組んだりする学習です。児童の感想からは、楽しかった様子や友達の輪が広がっている様子がうかがえます。

また、集合学習を通して、友達がどんな校舎・環境で生活してきたのかを知るきっかけにもしていきます。



集合学習の様子(関金保育園との交流)

Q 放課後児童クラブはどうなるの？

A 両地域への設置を検討しています。

保護者の希望により、関金と山守の両地域への設置を検討しています。

《新しい教育長が決まりました》

法律の改正により、教育委員長と教育長とが一本化され、任期は3年となりました。

☎ 教育総務課 (☎ 22-8165 / ☎ 22-1638)

委員	委員	委員	教育長 職務代理者 (委員)	教育長	役職
福井 真喜代	仲田 優子	宮近 誠	藤田 義彦	福井 伸一郎	名前(敬称略)

倉吉市教育委員会の新体制



福井伸一郎教育長

教育長の任期満了に伴い、改正後の法律による新教育長に、10月3日付けで福井伸一郎さんが任命されました。

また、教育長職務代理者には藤田義彦さんが決まりました。

《保育所・認定こども園の入所受付を始めます》

平成28年4月1日からの保育所などへの支給認定申請・入所申込は、**11月9日(月)**から受け付けます。

☎子ども家庭課(☎22-8100/☎22-7020)

【入所申込の詳細】

	保育所または認定こども園	認定こども園
入所申込資格	次のような理由で、保護者が児童を保育(養護と教育)できない家庭 ①昼間、家庭の内外で児童と離れて家事以外の労働をしている。 ②出産の前後である(出産前後各2か月(8週)程度)。 ③病气やケガ、障がいがある。または常時同居の人の看護、介護にあたっている。	保育を必要とせず、教育を希望する家庭
対象児童の年齢	生後57日目～就学前	3歳～就学前
受付場所	子ども家庭課または入所を希望する保育所・認定こども園	入所を希望する認定こども園
保育料	次の項目に応じて決定します。 ①保護者の市民税の課税額 ②子どもの年齢(3歳以上、3歳未満の2区分) ③保育に必要な時間(保育標準時間<11時間)、保育短時間<8時間)の2区分)	保護者の市民税の課税額に応じて決定します。 ※給食費などが別途かかります。詳しくは入所を希望する認定こども園にお問い合わせください。

【市内認可保育所一覧(平成27.11.1現在)】

地区名	保育園名	公・私立	定員	所在地	開所時間 (延長時間含む)	特別保育			電話番号
						一時預かり	休日保育	オープンデー	
上北条	上北条保育園	私立	90	新田360-1	7:00～19:00	□		水曜	26-0066
上井	上井保育園	公立	75	福庭町2丁目152	7:20～19:20			木曜	26-0868
	あゆみ保育園	私立	60	海田西町2丁目251	7:00～19:00	□		木曜	26-0638
	ひかり保育園	私立	40	上井町1丁目104	7:15～19:15			2・4木曜	26-1389
西郷	ババール園	私立	90	山根425-3	7:00～20:00	○	○	月～金曜	26-0211
	倉吉東保育園	私立	130	上井781-1	7:15～19:15	□		月2回	26-3436
	西郷保育園	公立	80	下余戸129-1	7:20～19:20			木曜	26-2646
上灘	どんぐり保育園	私立	120	上灘町41-1	7:15～19:15		□	水曜	22-0252
	うつぶき保育園	私立	90	東昭和町177-1	7:00～20:00			水曜	22-2933
成徳	倉吉愛児園	私立	90	東町342	7:00～19:00	□	□	月2回	22-3072
	めぐみ保育園	私立	50	仲ノ町742-2	7:00～19:00	□	□	火曜	22-3488
明倫	倉吉西保育園	公立	60	余戸谷町2970-1	7:20～19:20			木曜	22-2687
	ひまわり保育園	私立	60	みどり町3180	7:10～19:10	□		木曜	23-0999
灘手	灘手保育園	公立	45	尾原500-15	7:20～19:20			木曜	22-5405
社	向山保育園	私立	60	和田東町917	7:00～19:00			木曜	23-0836
	みのり保育園	私立	90	西福守町595	7:00～19:00	□		月1回火曜	28-0018
	社保育園	公立	80	国分寺342-11	7:20～19:20			水曜	28-1755
北谷	北谷保育園	公立	45	沢谷289-1	7:20～19:20			木曜	28-1416
高城	高城保育園	公立	90	上福田1104	7:20～19:20	○		木曜	28-2202
小鴨	西倉吉保育園	私立	80	西倉吉町2-23	7:00～19:00	□		1・3火曜	28-2228
	小鴨保育園	公立	90	中河原551-1	7:20～19:20	○		月～金曜	28-2836
上小鴨	上小鴨保育園	公立	60	鴨河内1731-1	7:20～19:20			木曜	28-0306
関金	関金保育園	公立	90	関金町関金宿2830-2	7:20～19:20	○		月～金曜	45-2853

【市内認定こども園一覧(平成27.11.1現在)】

地区名	園名	公・私立	定員	所在地	開所時間 (延長時間含む)	特別保育			電話番号
						一時預かり	休日保育	オープンデー	
上井	認定こども園 鳥取短期大学附属 幼稚園・保育園	私立	180	福庭854	7:30～19:00	□		水曜	26-9101
成徳	認定こども園 倉吉幼稚園・保育園	私立	126	仲ノ町742-1	7:30～18:30	□		金曜	22-4680
明倫	認定こども園 聖テレジアこども園	私立	114	福吉町1376-6	7:30～19:00	□		月3回	22-4659

【実施事業】 ※栄養バランスを考えた給食を、各保育所・認定こども園で準備します。

※延長保育と障がい児保育は全園で実施しています。

※一時預かり：保育所に入所していない就学前の児童を緊急・一時的に保育します。

※オープンデー：保育所に入所していない就学前の児童とその保護者に保育所を開放します。

※○は市で実施、または市からの委託事業、□は園の自主事業です。自主事業の詳細は、各園にお問い合わせください。

《倉吉の未来を語らいや!》

中心市街地エリア別ワークショップが開催されました。現在も参加者を受け付けています。

問 中心市街地活性化協議会事務局 (TEL 24-2340 / FAX 24-2341)

暮らし継ぐ

倉吉市中心市街地活性化協議会WEBサイト

協議会の動きをはじめ、中心市街地で活躍する人の紹介、タウンマネージャーのコラムなどがご覧になれます。



※氏名、住所、電話番号、参加希望エリアをお伝えください。

Kurayoshi-chukatsujip

24-2340 / FAX 24-2341

info@

申倉吉市中心市街地活性化協議会

を待ちしています。

う、などの思いを持つ人のご参加

る予定です。倉吉の未来をよりよ

くしたい、こんな方法はどうだろ

話し合いました。

決に向けて必要な取り組みなどを

話し合いました。

参加者の持つ地域活性のイメー

ジ、エリアの現状と課題、課題解

決に向けて必要な取り組みなどを

話し合いました。

参加者の持つ地域活性のイメー

ジ、エリアの現状と課題、課題解

決に向けて必要な取り組みなどを

話し合いました。



駅周辺 エリア編

- ・活性化に向けて、地域の大学生と交流する機会をつくる必要があるのでは
- ・駅南北のアクセスを改善する必要があると思う
- ・企業が元気で、次世代に事業を継承していけるようになってほしい

それぞれのワークショップで出た意見



成徳 エリア編



- ・高齢者も元気でいきいきと暮らせるまちであってほしい
- ・町並みを次世代に受け継ぐ取り組みを行う
- ・「教育を受けるならここ」と子育て世代が集まるまちへ向けた取り組みを

明倫 エリア編



- ・歴史的建造物などが多く残っている。それを活用した取り組みを行っていったら
- ・中心市街地の西の玄関口であるという意識に基づく取り組みを行っていく
- ・若い世代を巻き込んだ取り組みが必要





あなたのまちの相談パートナー
人権擁護委員

人権尊重都市宣言のまち倉吉

ハート・ベリアフリー

倉吉市人権局
☎22-8130 / ☎22-8135
✉jinkenseisaku@city.kurayoshi.lg.jp

ふれあいの中で支え合う暮らしを実感

人権擁護委員になり、5年目を迎えるようとしています。この間、仲間と共にさまざまな活動をしてきました。毎年春には市と一緒に、保育園や小学校に花の苗を送る活動を行っています。これは、花を育てる心を通して、人を思いやる心や命の大切さを考える学びの時間と連動する活動です。子どもたちにとっては「花をありがとう」「お話をありがとう」という単純な気持ちかも知れませんが、私はこの活動の中で喜んだり考えたりしている子どもたちに出会えることを楽しく思っています。

また、子どもや大人からの相談もお受けします。子どもの相談は手紙が多く、電話もあります。大人の相談には私が答えをだすことはできませんが、気持ちを察しながら話を聞くことに努め、私が知りうる情報を提供したりしています。「やってみようと思います」などの前向きな言葉や、ほっとされる様子を見るたびに、やって良かったという思いが込み上げてきます。このように人権擁護委員の活動はさまざまですが、どの活動を通して、多くの触れ合いをする中で地域の皆さんが学びあったり支えあったりしながら暮らしておられるんだなあ強く感じるこの頃です。



倉吉市人権擁護委員
(上灘地区)
山本博子さん

人権擁護委員ってどんな人？

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、人権侵害による被害者の救済をしたり、皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。さまざまな分野の人たちが人権思想を広め、皆さんの人権が侵害

人権擁護委員の活動は？

■人権相談 ※相談無料。秘密厳守
■常設相談所(法務局内)
■地方法務局倉吉支局(☎22-4108)

されないように配慮し、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたもので、諸外国に例を見ない制度です。

■特設相談所

市役所と関金高齢者生活福祉センターで月に1回程度開設されます。

■専用相談電話

女性の人権ホットライン
※平日 8:30～17:15
☎0570-070-810
子どもの人権110番
※平日 8:30～17:15
☎0120-007-110
※通話無料

※インターネットでも人権相談を受け付けています。



被害者救済

「人権を侵害された」という申告などがあった場合は、救済手続を行います。法務局と協力し、事案の円満な解決を図ります。

人権啓発活動

■人権出前講座 ※小学生・園児対象
読み聞かせや紙芝居などを通じ、思いやりの大切さを教えています。

■人権の花運動 ※小学生対象

子どもたちが協力し合って花を育てることを通じ、命の大切さや思いやりの心を育み、情操を豊かにすることを目的としています。

※今年の高城・北谷・小鴨・河北小で実施しています。

■人権作文コンテスト ※中学生対象

人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けることを目的としています。

人権週間フォーラム ※参加無料

映画上映会、講演会、人権作文コンテスト、人権マンガ大賞表彰式、ワークショップなど
講演会講師：露の新治さん(落語家)

映画上映「奇跡のひと マリーとマルグリッド」
講演会「新ちゃんのお笑い人権高座」

☎11月28日(土)

午前10時～午後4時 ※講演会は午後2時～4時

☎倉吉未来中心小ホール

人権相談を行っています

【倉吉会場】市役所東庁舎第3会議室

とき：11月18日(水)、12月18日(金) 午後1時～3時

【関金会場】高齢者生活福祉センター(関金宿)

とき：11月6日(金) 午後1時～4時

～関金御幸行列～

大名行列の勇姿 今に伝える
9月21日(月・祝)

江戸時代後期から続く伝統の行列が関金温泉街に現れました。その勇壮な姿を見ようと訪れた人や、行列に参加する子どもや知人などを応援する地元住民などで沿道がいっぱいになりました。この行列は、湯関神社、大鳥居神社、日吉神社の隊列から成り、3社それぞれで異なる所作が、大名行列の道中・登城・下城のようすを表現しています。特に、鳥毛などを投げて受け渡す力強い動作は圧巻で、ひとつひとつの動作が成功するたびに観客から大きな拍手が送られていました。



～チャレンジショップ「くらそうや」オープニングセレモニー～
高校生のお店がフレッシュにオープン！

9月26日(土)

倉吉総合産業高等学校(竹ノ内誠一校長)の生徒が企画運営するチャレンジショップ「くらそうや」が、白壁土蔵群にあるくら用心に開店しました。仕入れから販売までの能力を身につけるとともに、接客などを通じて人間力を高めることなどがねらいとなる取り組みで、今年で10周年を迎えます。町屋の雰囲気が漂う店内で、地元食材をおいしく加工した地元の商品やくらそうや限定商品を販売しています。

11月の開店日：6日(金)、7日(土)、13日(金)、14日(土)



～予約型乗合タクシー出発～
より細やかに、より効率的に
10月1日(木)

北谷地区・高城地区で、路線バスの利用が少ない昼間の時間帯の「予約型乗合タクシー」が、運行開始されました。事前に予約した人の家を経由し、バスとの乗り換え地点(横田)までタクシーが送迎します。交通不便地域の解消と、路線バスの重複区間(横田ー倉吉駅間の重複)が解消されます。バスを待つ利用者は、「月に何回かは出かけたいので家までの送迎がありがたい」と話していました。これからも、その時・その地域に合わせた運行形態を目指していきます。



創業大正二年
人形のたいら
運命の人形に出会える店
健康、良縁、幸福を願って

家族の想いが届く...

0858-22-2391 <http://www.taira.co.jp>
鳥取県倉吉市西町2708(野島病院隣)

エナテックス エナラッキングシステム

パネルが太陽を追いかけるので固定型より約1.4倍の発電が可能

固定型と追尾式の発電比較

ひろがる ひとの ひとの エナテックス
株式会社 **エナテックス**
www.enatex.co.jp

☎ 28-0000
倉吉市海田西町2-37

広告募集中心!! 倉吉市総合政策課
(0221-8161 / FAX 221-8144)

～倉吉市戦没者慰霊祭～
70年の節目、平和への誓い新たに
10月1日(木)

太平洋戦争などで犠牲となった尊い命の冥福を祈るとともに、平和への誓いを新たにする「倉吉市戦没者慰霊祭」が、倉吉未来中心小ホールで執り行われました。遺族や各種団体関係者約90人が参列し、黙とうや献花を行い、英霊の魂を慰めました。戦後70年を迎え、石田耕太郎市長は、「もう70年ではなく、まだ70年という思い。過ちを繰り返さないよう、戦争の悲惨さを若い世代にしっかりと語り継いでいかなければならない」と慰霊の言葉を述べました。



～^{ナジュ}羅州市長・羅州市農業訪問団～
国際姉妹都市から4年ぶりの市長訪問
10月6日(火)

倉吉市の国際姉妹都市である韓国羅州市から、^{カン インギョ}姜仁圭羅州市長が、昨年7月の市長就任後、初めて倉吉を訪問しました。訪問は、羅州市農業訪問団の農業交流の日程に合わせたもので、市長をはじめ同市行政関係者、農業関係者など22人が来日し、メロン栽培施設などを視察しました。また、両市長による会談では、青少年交流の継続、相互にメリットのある農業交流、民間交流と経済交流の促進に関する研究など、今後の交流の進め方を確認しました。



～セキガネ温泉手づくり文化祭～
「できること」「挑戦したいこと」が集まった
10月18日(日)

第3回となるセキガネ温泉手づくり文化祭が、暑いぐらいの晴天に恵まれたこの日、関金温泉街で開催されました。店舗や個人宅などを利用し、地元の住民や事業者、公民館などによる地元食材を使った食べ物の販売、手作り雑貨の販売や足湯など、さまざまなお店が通り沿いに軒を並べます。お店の人の「おいしいよ」「寄って行って」などの明るい声が響く中、家族連れや友人同士など、たくさんの方が地元ぐるみの文化祭で、「食」「体験」「販売」「展示」などを堪能していました。



七五三詣りの記念に
カワラジョーで
家族写真を

『家族写真館』写真のカワラジョー
一家族の幸せを撮り残す
倉吉市八屋 TEL.0858-26-0142

Quality of Sound, Quality of Service
リオネット補聴器

新しい補聴器を
この価格で。

目立ちにくく、より快適な聞こえ。

軽度・中等度難聴向け 耳かけ型補聴器 (RIC)
【型式】HB-J1TR(トリマー式)



希望小売価格 59,000円
片耳価格(1台)

岩間眼鏡店

倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいりん内
TEL0858-22-5551 営業時間 あさ9時～よる7時(木曜定休)



TOHO Ajiso
東宝ストア 新あじそう

新町店 22-6281 米田店 23-6111
ロータリー店 22-2971 由良店 37-4572
西倉吉店 28-0121 河北PLAZA 26-8080
パブル店 26-1121
ハワイ店 35-3431

広報募集中心!! 倉吉市総合政策課
(TEL)22-8161 / (FAX)22-8144

就職支度金支給制度をご利用ください

新規に学校を卒業する人のうち身体に障がいのある人などを対象に、就職の準備のための就職支度金を支給します。

①～③を全て満たす人が対象です

- ①次のいずれかに当てはまる人
 - ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所有する人
 - ・統合失調症などの精神疾患の診断を受けている人
 - ・「旧地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に規定する対象地域に居住する、または居住していた人
- ②新規に県内の中学校・高等学校・特別支援学校を卒業する人、または各種学校・専修学校などを修了し、卒業・修了の翌月末までに初めて就職が決定(内定)した人で、次の全てに当てはまる人
 - ・公共職業安定所、または卒業(修了)した学校の紹介であること
 - ・常用雇用者(雇用期間が1年以上の契約社員を含む)であること
- ③保護者または世帯主が倉吉市内に住所を有する人

【金額】2万5千円

【申請期限】2月26日(金)

※申請書類などは、中学校・高等学校、各人権文化センターなどで入手できます。

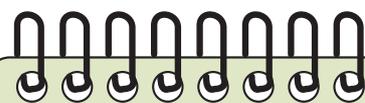
申 問 人権局(TEL 22-8130 / FAX 22-8135)

お酒の飲み方を振り返りましょう

11月10日～16日は「アルコール関連問題啓発週間」です。

過剰な習慣飲酒、酩酊^{めいだい}に至る飲酒、未成年・妊婦の飲酒など、不適切な飲酒は心と体の健康を奪うだけでなく、家庭・仕事での人間関係をも壊す社会的な問題に広がっていきます。

お酒の飲み方について、振り返る機会にしましょう。



チェック!

- 飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある
- 他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがある
- 自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある
- 神経を落ちつかせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがある

※1つでも当てはまればアルコール問題を抱えている可能性があります。

自身や周囲の飲酒問題で困ったら、一人で悩まずご相談ください。

■アルコール関連問題相談窓口

福祉課	TEL 22-8118
保健センター	TEL 26-5670
中部総合事務所福祉保健局	TEL 23-3147
精神保健福祉センター	TEL 0857-21-3031

問 福祉課(TEL 22-8118 / FAX 22-7020)

お知らせ information

市議会12月定例会が開催されます

通し日	月日	曜	会議区分	時間	内容
1	11/30	月	本会議	午前10時	議案の上げ、提案理由の説明
2	12/1	火	"	"	市政に対する一般質問
3	2	水	"	"	"
4	3	木	"	"	"
5	4	金	予備日		
6	5	土	休会		
7	6	日	"		
8	7	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～委員会付託
9	8	火	予備日		
10	9	水	委員会		教育福祉
11	10	木	"		総務経済
12	11	金	"		建設企画
13	12	土	休会		
14	13	日	"		
15	14	月	予備日		委員会予備
16	15	火	議事整理		
17	16	水	本会議	午前10時	委員長報告～付議議案の討論・採決

※会派質問(12月1日～3日)の順序は次のとおりです。①新政会②くらしアイズ・倉吉自民共同③公明党・グリーン共同

※順番は変わることがあります。また、1人会派議員および無所属議員は、会派質問の後、質問を行います。

問 議会事務局(TEL 22-8145 / FAX 22-8146)

宝くじ助成金で防災資機材を整備しました

円谷町自主防災会が防災資機材を整備しました。これは、自主防災組織の活動を推進し、地域の防災力向上を図るため整備したものです。



赤一ス格納箱、消火栓赤一ス担架など整備

問 防災安全課(TEL 22-8162 / FAX 22-1087)

自宅周辺の浸水想定区域を確認しましょう

水害に的確に対応するためには、自分が住んでいる地域の現状を把握しておくことが重要です。

「倉吉市洪水ハザードマップ」を再度確認して自宅周辺の浸水想定区域を把握しておきましょう。

「倉吉市洪水ハザードマップ」をお持ちでない人は、市ホームページに掲載していますのでご確認ください。

問 防災安全課(TEL 22-8162 / FAX 22-1087)



特定公共賃貸住宅入居者募集 Recruiting the residents to municipal houses

※中堅所得者向け

【募集期間】11月4日(水)～13日(金)／【入居可能日】12月11日(金)

【抽選日】11月26日(木)／【抽選会場】市役所第2会議室(本庁舎3階)

【募集住宅】※申し込みが複数の場合は抽選に、申し込みのない場合は随時受け付けます。

住宅名	部屋番号	間取り	家賃	戸数	駐車場
鴨川町住宅	316号	3階/3DK	50,000円～77,000円	1戸	1台

【入居基準の所得】①親族(6親等内の血族、配偶者、3親等内の姻族)2人以上で同居すること ②各種控除後の世帯の所得が、月額158,000円以上487,000円以下の人 ※158,000円以下であっても、年齢が50歳未満、所得が120,000円以上で今後所得の上昇が見込まれ、市長が認める人については申込可能

申 問 建築住宅課(TEL22-8175/FAX22-8140)

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です

近年、少年非行やいじめ、児童虐待、児童ポルノなど子どもが被害者となる事件が相次いで発生しています。また、違法・有害な情報に青少年が接触する危険性が高まっています。さらには、子どもの貧困対策の推進も求められています。

子ども・若者の健やかな育成、社会生活を円滑に営むことができるようにするため、さらなる支援や取り組みを家庭や学校、企業、地域などで広く推進することが必要です。

期間中の各種活動への理解と積極的な参加をお願いします。

問 生涯学習課(TEL22-8167/FAX22-1638)

市道の除雪作業にご協力をお願いします

■道路に覆いかぶさる樹木や竹、路面からの高さが4m以下の有線放送の線などは、降雪期までに点検し、撤去や補修をお願いします。

■路上駐車や車両の路上放置は絶対にやめてください。

■生活道路の除雪は、地域の皆さんのご協力をお願いします。

■「家の前や田畑に除雪車が雪を積み上げていく」などの苦情が寄せられることがあります。作業上やむを得ない場合がありますのでご理解をお願いします。

個人からの除雪の要望はお受けできませんのでご了承ください。

問 建設課(TEL22-8169/FAX22-8179)

11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象は、平成27年中に納められた保険料の全額です。

また、自身の保険料だけでなく、配偶者や家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

※社会保険料控除を受けるには、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

1月1日～9月30日に国民年金保険料を納付した人には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収書証を添付してください。

※10月1日～12月31日に今年初めて国民年金保険料を納めた人には、2月上旬に送られます。

5年の後納制度が始まりました

平成27年10月1日から3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から5年に延長されました。

※過去2年以内の未納分は、後納制度を利用しなくても納付可能

過去5年以内に国民年金保険料の納め忘れがある人は、後納制度の利用で2年以上前の保険料を納付することにより、将来受け取る年金額が増額します。年金の受給資格のない人については、不足している期間の保険料を納めることにより年金の受給資格を得られる可能性があります。

問 日本年金機構倉吉年金事務所(TEL26-5311/FAX26-1742)、市民課(TEL22-8155/FAX22-2954)

防災行政無線戸別受信機を正しく使いましょう

■転居のときは、設定の変更を

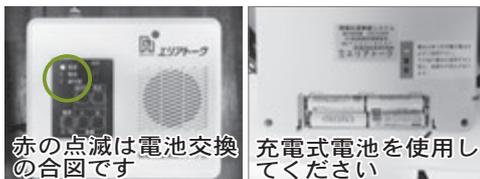
市内で転居する場合は、放送エリアの設定を変更する必要がありますので、防災安全課または防災無線サポートセンターへご連絡ください。

■転出のときは、市役所へ返却を

市外へ転出される場合は、戸別受信機は市役所へご返却ください。

電池の交換方法について

戸別受信機の電池ランプの部分に赤く点滅している場合、電池交換が必要な場合があります。コンセントをつないで、2日程度経過しても、点滅が消えない場合は電池を交換してください。なお、電池は必ず充電式電池を使用してください。



赤の点滅は電池交換の合図です

充電式電池を使用してください

問 防災安全課(TEL22-8162/FAX22-1087)、防災無線サポートセンター(TEL27-0153)

鳥取大学総合メディア基盤センター連携講座

初心者向けパソコン教室参加者を募集しています ※受講無料

申 生涯学習課(☎22-8167/☎22-8160)

インターネットやデジカメの利用法、回覧文書や家計簿づくりに役立つワードやエクセルの使い方を学習します。

ご希望の回に申し込んでください。
※平成26年度および今年度前期に受講した人は、同テーマの受講はご遠慮ください。

【対象者】パソコン初心者
※「ゼロからのパソコン入門」以外は、簡単なマウス操作や入力のできる人となります。

所 倉吉交流プラザ

【申込方法】電話申込
※11月5日(木)午前8時半より受付。先着順

テーマ	開催日	時間	定員
ゼロからのパソコン入門 ※ノートパソコンの持ち込み可	11月20日(金)	午前10時 ～ 午後4時	10人
インターネット利用法入門	11月25日(水)		18人
デジカメ利用法入門	12月3日(木)		18人
ワードを使おう	12月8日(火)、9日(水)		18人
エクセルを使おう	12月16日(水)、17日(木)		18人

木造住宅の耐震診断を無料で行います

【対象の住宅】次を全て満たすもの

- ①市内に建築され、現に居住しているか、居住する予定があるもの
- ②木造の一戸建て住宅
※店舗などを兼ねるものは、店舗などの部分の面積が、延べ床面積の1/2未満であること

- ③昭和56年5月31日以前に工事着工されたもの
- ④延べ床面積が200㎡程度で、2階以下のもの
- ⑤在来軸組工法、伝統的工法、枠組壁工法のいずれかの工法のもの
※プレハブ工法や丸太工法などは対象外

【耐震診断の内容】住宅の壁や天井などをはがさず、目視による建物外部(敷地・外壁・屋根)と内部(各室内・床下・天井裏)の調査や、既存の図面を基に住宅性能を診断する

【耐震診断を行う技術者】市が委託した民間建築団体に所属する建築士

料 個人負担はありません

【募集戸数】19戸

【募集期間】11月2日(月)～1月29日(金) ※随時診断を行います。

申 建築住宅課(☎22-8175/☎22-8140)

募集 collect

平成28年度ふるさと納税贈呈品を募集します

平成28年度ふるさと納税の寄附者への贈呈品を募集します。

【対象企業】倉吉市内に事務所がある法人や団体および個人

【対象となる贈呈品】次のいずれかを満たすもの

- ①倉吉市で生産、製造または加工されている商品など
- ②対象企業が販売元となっている商品など

【必要項目】商品のPRデータ(写真・商品説明など)、提供可能な数、提供時期(季節限定品も取り扱い可能)、希望小売価格

【贈呈品提供期間】平成28年4月1日から平成29年3月31日までの寄附に対し提供します。

【募集期間】11月2日(月)～11月30日(月)

※募集期間後は随時受け付けを行います。

募集締め切り後、市で選定を行い連絡します。商品見本の提供に協力をお願いします。

問 総合政策課(☎24-5478/☎22-8144)

お知らせ information

11月9日～15日は秋季全国火災予防運動です

無防備な心に火災がかくれんぼ

暖房器具の使用が増える季節です。火の元には注意しましょう。住宅用火災警報器を設置し、定期的に作動確認を行いましょう。

■住宅火災からいのちを守る3つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない
- ・ストーブは燃えやすいものから離して使用する
- ・ガスコンロなど火元のそばを離れるときは、火を消す

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具や衣類、カーテンなどは防炎品を使用する
- ・初期消火ができるように住宅用消火器などを設置する
- ・高齢者や身体の不自由な人を守るため、隣近所で協力する

問 倉吉消防署(☎26-2122)、西倉吉消防署(☎28-2110)、防災安全課(☎22-8162/☎22-1087)



指名手配被疑者検挙に協力を

8月末現在で、全国の警察から指名手配されている人は約720人に上っています。

指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、皆様のご協力が必要です。指名手配被疑者によく似た人を見かけた、など、わずかなことでも結構ですので、警察に通報をお願いします。

気軽に相談を

- 行政相談所
【倉吉会場】市役所第3会議室
☎11月18日(水)午後1時～3時
所市役所第3会議室
【関金会場】高齢者生活福祉センター
☎11月27日(金)午後1時～3時
問 総務課(☎22-8112/☎22-1087)
- くらし農家相談会
☎11月18日(水)午前9時～午後3時
所市役所北庁舎会議室
問 農林課(☎22-8157/☎23-9100)、
または農業委員会事務局(☎22-8171)
- 市民生活相談窓口
問 地域づくり支援課(本庁舎3階/☎22-2717/☎22-8230)
- 暮らし、なんでも相談会
暮らしの相談や企業経営相談など
☎11月7日(土)午前10時～午後4時
※受付は午後3時まで
所 県立図書館大研修室(鳥取市)
問 鳥取県弁護士会事務局(☎0857-22-3912)
- 多重債務・法律相談会 ※要事前予約
☎11月19日(木)午後1時半～4時
所 倉吉未来中心
問 中部消費生活センター(☎22-3000)
- 空き家・空き土地有効活用のための無料相談会・講演会
☎11月23日(月・祝)
【相談会】午前10時～午後4時
【講演会】午後1時～3時半
所 倉吉体育文化会館
問 鳥取県宅地建物取引業協会中部支部(☎23-2004)
- 司法書士による無料法律相談会
相続・遺言、不動産、成年後見の申し立て、借金・多重債務問題など
☎11月28日(土)午後2時～5時
所 倉吉未来中心セミナールーム2
申 問 鳥取県司法書士会(☎0857-24-7024)※前日までに要予約

税を考える週間 11/11～17

中学生・高校生の「税に関する習字・作文」を展示しています。
☎11月6日(金)～11月10日(火)
所 倉吉交流プラザ1階ロビー
国税庁ホームページでは、税についての情報を提供しています。
問 倉吉税務署(☎26-2722)



催し event

倉吉学講座「伯耆国分寺発掘調査の頃」※参加無料

伯耆国分寺は、昭和44年に存在が明らかとなり、その後の発掘調査で建物跡などが相次いで確認され、昭和49年にはその重要性から国史跡に指定されました。



国分寺塔跡

伯耆国分寺の発掘調査に当初から携わり、その実態解明に貢献された名越勉たずささんに、当時の発掘調査や倉吉の様子をお聞きます。
【講師】名越勉さん(倉吉文化財協会名誉会長)

☎11月28日(土) 午後1時半～3時

所 成徳公民館 大会議室
問 文化財課(☎22-4419/☎22-2303)

公民館活動の成果を披露 倉吉市公民館まつり

市内地区公民館の文化教室やサークル活動などで学習した書道、絵画、工芸、写真などの作品の展示と、舞台発表を行います。

■作品展示
☎12月3日(木)～12月5日(土) 午前9時半～午後7時
※5日は午後4時半まで

所 倉吉未来中心 アトリウム
■舞台発表

☎12月5日(土)午後1時～
所 倉吉未来中心 大ホール
【ゲスト】門脇志保しほさん(マリンバ奏者)
問 生涯学習課(☎22-8167/☎22-1638)

青少年の森整備事業 作業ボランティア大募集

小田山の保全と利活用のため、青少年の森の作業協力ボランティアを募集します。

当日は、遊歩道を散策した後に、実のなる樹木広場周辺で、雑木の片付け、周辺の草刈りを行います。作業終了後は、上北条地区振興協議会から軽食が用意されます。

☎11月14日(土)午前9時半～※2時間程度。小雨決行
※雨天の場合は、午前8時半以降に伯耆しあわせの郷(☎26-5581)へお問い合わせください。

所 伯耆しあわせの郷駐車場集合
※集合後、遊歩道を散策しながら広場まで行きます。

持 カマ、軍手、雨具など
問 総合政策課(☎22-8161/☎22-8144)、または上北条公民館(☎26-1763)

アザレアのまち音楽祭を一緒に作りましょう

アザレアのまち音楽祭企画実行委員会では、企画実行委員を募集中です。音楽祭でボランティア活動しませんか。

申 問 アザレアのまち音楽祭企画実行委員会事務局(倉吉市文化活動センター内 ☎/☎23-6095)

自衛官候補生・自衛隊高等工科学校生徒を募集

自衛官候補生
【資格】男子で高卒(見込み含む)、18歳以上27歳未満の人
【受付】11月20日(金)～12月4日(金)
【試験日】12月12日(土)
自衛隊高等工科学校生徒
【資格】男子で中卒(見込み含む)、17歳未満の人
【受付】11月1日(日)～1月8日(金)
【試験日】1月23日(土)
申 問 自衛隊鳥取地方協力本部倉吉地域事務所(☎26-2900)

若者サポートステーション講演会

「自分だって働きたい!!って思ってるんですけど…」
～いつからだってチャンス、チャレンジ、チェンジ!!～

就業的自立に困難を感じている若者の理解を深めるため、ひきこもりの経験を持つNPO団体職員 岡本圭太さんを講師に迎え、開催します。

日 11月28日(土)午後1時半～3時半

※午後1時から受付

所 倉吉体育文化会館中研修室

【対象】社会的自立に困難を抱える若者とその保護者、青少年支援に携わる関係機関、団体・個人、県民一般

申 申とっとり若者サポートステーション(TEL/FAX0857-21-4140)、
よなご若者サポートステーション(TEL/FAX0859-21-8766)

県三流合同能楽祭

～能楽に触れるきっかけに～

日 11月29日(日)午後0時半～4時 ※正午開場

所 倉吉未来中心小ホール

【内容】謡・仕舞の発表、リレー能「船弁慶」、謡・仕舞・囃子のワークショップ

問 鳥取県能楽連合会事務局(角田 TEL0857-22-2506)

中部障がいフォーラム2015

～自分らしく働きたいあなたと

がんばる自分を伝えたいあなたへ～

中部地区の障がい福祉サービス事業所などの取り組みや障がい者支援の活動を広く紹介します。

日 12月6日(日)午前10時～午後3時

所 倉吉未来中心

【内容】ステージ発表、バルーンアート・トールペイントのワークショップ、出店販売、作品づくり体験、盲導犬とのふれあいなど

問 中部圏障がい者地域自立支援協議会事務局(TEL23-8455)

EVENT INFORMATION

まちのイベント

みのりサングリーン・向山ブルースカイ 合同作品展

～ふれあいから生まれる みんなのほほえみ～

日 11月21日(土) 午前9時半～午後3時半

所 みのりサングリーン・向山ブルースカイ

【内容】作品展、喫茶、食事、ゲーム、即売など

問 みのりサングリーン(谷本 TEL22-1068)

2015住まい・職人の技 in くらよし

大工・左官・板金・建具・畳・石工など職人の技と木造住宅の魅力を見て・聞いて・作ってみませんか。

日 11月22日(日)、23日(月・祝)

所 倉吉淀屋

【体験イベント】伝統工法建前組立体験・左官壁塗り体験・ミニ畳作成・手形足型作成など

【展示】歴史的建造物修理パネル・鏝絵作品・木製建具・石工作品・大工手仕事仕口継手作品

問 北谷公民館(TEL28-0969/FAX28-6032)、倉吉淀屋(TEL22-0165)

鳥取県肝疾患相談センター 市民公開講座

日 11月26日(木)午後3時～4時半

所 倉吉未来中心セミナールーム3

講演1「鳥取県肝炎対策と新しいウイルス治療」

【講師】的野智光(鳥取大学医学部附属病院消化器内科/鳥取県肝疾患相談センター)

講演2「肝硬変と肝がんの話～中部地区の肝がんの現状をふまえて～」

【講師】永原天和(鳥取県立厚生病院消化器内科)

※講演終了後、家族支援室を準備します。自身のこと、家族のことなどお気軽にご相談ください。

問 鳥取県肝疾患相談センター(TEL0859-38-6525/FAX0859-38-6529)

～有料広告募集中～

【大きさ(縦×横)】

1号: 5cm×18cm

2号: 5cm×9cm

3号: 5cm×6cm

【掲載料】

1号: 30,000円/回

2号: 15,000円/回

3号: 10,000円/回

昭和57年～昭和59年製の
トヨタミ石油ファンヒーターを探しています

上記期間に製造された製品には、現在、取り付けが義務化されている安全装置が装着されておりません。誤った使用方法により、事故が起る可能性があるため、1986年(昭和61年)より自主交換を行っております。

対象機種

LCR-3・LCR-3-1

LS-3・LS-3-1・LS-6

LCR-3タイプ LSタイプ



型番表示部

ご連絡先

〒467-0855

名古屋瑞穂区桃園町5番17号

株式会社 トヨタミ

フリーコール

0120-104-154

(お客様よりお知らせ頂きました個人情報は、商品の交換目的以外には使用いたしません)

現在の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全装置が全機種についております

先の見えない時代の確かな実物資産

メープルリーフ金貨



「金」は少額から持てる資産です。

【1オンス金貨参考価格】

税込小売価格 ¥157,630

(H27.9月15日の価格)

他に1/2、1/4、1/10の

4種類の大きさがあります。

資産を小分けしやすく、小額投資に向いています。もちろん1枚ずつ売却することも可能です。

▲1オンス(31.1035g)直径30mm 厚さ2.8mm(純金製)

金・プラチナのお求めは「田中貴金属工業」正規特約店、中井脩まで。

NAKAISHU 中井脩倉吉店 倉吉市上井町1丁目220 TEL:0858-26-4411

伯耆しあわせの郷 指定管理者：旭ビル管理株式会社

小田458 (TEL 26-5581 / FAX 26-5633)
【利用時間】午前9時～午後8時【休館日】月曜日

■受講生募集 *受講料のほかに材料費が必要

教室名	開催日など	定員	受講料
Cafe風ごはんでlunch!	11月14日(土) 午前10時～午後1時	28人	550円*
韓国料理教室	①11月21日(土) ②11月22日(日) 午前10時～午後1時	各28人	550円*
ちりめん細工教室 (干支づくり)	11月28日(土) 午後1時～4時	15人	550円*
ステップアップエアロ 教室①(全14回)	12月～3月毎週水曜日 午前10時15分 ～11時15分	25人	7,840円 (保険料込)
ステップアップエアロ 教室②(全14回)	12月～3月毎週水曜日 午後7時～8時	25人	7,840円 (保険料込)
ピラティス教室(全14回)	12月～3月毎週金曜日 午後7時～8時	30人	7,840円 (保険料込)

※申込は11月3日(火)から受け付け。先着順。
※受講料は初回全納。納入された受講料は原則返金しません。

■「しだれ桜の里づくり」ボランティア募集

☎11月28日(土)午前9時半～ ※2時間程度

【集合場所】伯耆しあわせの郷 小会議室

【内容】樹木医による剪定講座、寒肥やり、しだれ桜の選定作業など

持軍手、雨具、作業のできる服装、剪定ばさみ

※昼食を希望する人は要事前申込

※少雨決行。わからない場合は当日午前9時までに要問合せ

倉吉市文化活動センター 指定管理者：倉吉文化団体協議会

住吉町77-1 (TEL/FAX 23-6095)
【利用時間】火曜日～土曜日：午前9時～午後10時
日曜日：午前9時～午後5時

【休館日】月曜日 ※会議室、音楽室、調理実習室など貸出あり

■モーニングシネマ(無料)

開催日	時間	タイトル
11月10日(火)	10:00～	マーサの幸せレシピ
11月17日(火)		フレンチ・コネクション
11月24日(火)		釣りバカ日誌14 お遍路大パニック!
12月1日(火)		ワーロック

■リフレギャラリー(無料)

上神の里陶芸教室作品展 ☎11月1日(日)～13日(金)

第5回みささ版画の会 ☎11月15日(日)～11月28日(土)

■リフレサロンコンサート(無料)

しげみひろよ あみ 重道博世・山本亜美ピアノデュオコンサート

☎12月1日(火)午後6時半～

■受講生募集 *別途材料費が必要

教室名	開講日	受講料
ちぎり絵を楽しむ	第1・第3火曜日10:00～	1,000円/月*
ギター教室	第1・第3火曜日14:00～	4,000円/月
生け花を楽しむ	第1・第3火曜日14:00～	1,500円/月*
気功入門	第2・第4水曜日10:00～	1,500円/月

■未来を創る「ビジネスパーソン育成講座」※要申込

☎12月4日(金)午後7時～9時

コミュニティプラザ百花堂 展覧会・展示会

開催日	催事内容
11/3(火・祝)～11/9(月)	砂丘社展
11/11(水)～11/16(月)	日本南宗会展
11/18(水)～11/24(火)	第8回ヴェュVue展
11/26(木)～12/1(火)	磯江ちづる個展

☎コミュニティプラザ百花堂(TEL 22-6811)

秋の文化財めぐり

～奥日野でたたら浪漫と優れた仏像に触れる～

※倉吉文化財協会会員限定。入会希望の人は事務局へ申し込んでください。また、詳細は事務局へお問い合わせください。

☎11月8日(日)午前8時半出発

【募集人数】先着40人 / 【申込期限】11月5日(木)

☎☎倉吉文化財協会事務局(文化財課内TEL 22-4419 / FAX 22-2303)

指定管理施設からのお知らせ

倉吉スポーツセンター 指定管理者：ミズノグループ

葵町591-1 (TEL 22-5674 / FAX 22-5684)
【利用時間】午前8時30分～午後10時

■受講生募集 ※要事前申込。*道具持ちこみで割引あり。

講座	開催日など	参加費
ピラティス	毎週水曜 10:00～10:50	500円
チェアエクササイズ	毎週木曜 10:00～11:00	500円
エアロビクス	毎週金曜 10:00～11:00	500円
スポーツ塾「てつぼう」	11月1日(日) 幼児10:00～11:00 小学校低学年11:15～12:15	500円
スポーツ塾「マットうんどう」	11月29日(日) 幼児10:00～11:00 小学校低学年11:15～12:15	500円
フットサル教室	11月10日(火)、24日(火) 20:00～21:30	300円

■大会などの予定(11月)

市営陸上競技場

7日(土)、8日(日)	米子・鳥取間駅伝大会
12日(木)	グラウンドゴルフ協会忘年大会
23日(月・祝)	長距離記録会兼都道府県対抗選手選考会

市営武道館

15日(日)	県カテゴリー柔道練習会
--------	-------------

市営ラグビー場

1日(日)・8日(日)	全国高校ラグビー県予選大会
8日(日)	県ラグビーリーグ
22日(日)	全国タグラグビー県予選大会

関金農林漁業者等健康増進施設

22日(日)	河北スポーツクラブバレーボール交流試合
--------	---------------------



● Examination **検診・健診**

問 保健センター(☎26-5670/☎26-5660)

◇ **集団健診の日程** ※休日は保健センターに要申込

とき	ところ	受付時間	内容
11月 12日(木)	社公民館	午前8時 ～10時	特定健診・長寿(後期高齢者)健診・一般健診・がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・肝炎ウイルス検診・物忘れ相談 ※12月4日(金)、5日(土)は子宮がん・乳がん検診あり
12月 4日(金)	社公民館		
12月 5日(土) ※要申込	保健センター		

◇ **12月1日は世界エイズデー**

WHOは、エイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的に、12月1日を世界エイズデーと定め、エイズに関する啓発活動などの実施を提唱しています。



■ **エイズは、いまでも静かに広がっています**

エイズは、若い世代だけの問題ではなく、特別な人だけの特殊な病気でもありません。感染経路の8割以上は性行為によるものです。HIV感染およびエイズ発症を予防するためには、正しい知識と行動が重要です。

■ **HIVの検査を受けましょう**

検査を受けることで、HIV感染の早期発見につながります。薬をきちんと服用し続ければ、これまでどおりの生活を送ることができます。

◇ **HIV感染の早期発見のため検査が行われます**

受診の際は、中部総合事務所福祉保健局に予約が必要ですが、

■ **定例検査**

とき	時間	内容
毎月第1・3水曜日 (祝日を除く)	午後1時30分～ 2時30分	HIV・性感染症(クラミジア・梅毒)
毎週水曜日 (祝日を除く)	午後1時～ 1時30分	B・C型肝炎、風しん抗体価

■ **夜間検査・休日検査**

とき	時間	内容
12月2日(水)	午後5時30分～ 7時	HIV・性感染症(クラミジア・梅毒)、B・C型肝炎、風しん抗体価
12月6日(日)	午後1時30分～ 3時30分	

所 中部総合事務所福祉保健局(倉吉保健所)

料 無料(風しん抗体価検査は有料の場合あり)

申 鳥取県中部総合事務所福祉保健局(倉吉保健所)(☎23-3145)

関金温泉で健康運動!

「湯中運動体験教室」参加者募集!!

温泉浴槽の中で、手足をしっかり伸び縮みさせて血のめぐりを良くします。湯上りには、呼吸法とストレッチを行います。筋肉と関節のバランスが整い、慢性の肩・腰・ヒザ・股関節の痛みがある人に適した運動です。体験教室にお気軽にご参加ください。

日 11月16日(月) 午後1時～3時50分

所 参加者に連絡します。

料 入浴料が別途必要(500円程度)

持 水着(200円でレンタルあり)または濡れてもいいTシャツ・短パンなど、タオル、お茶、手拭い

申 関金温泉旅館組合(☎45-3737/☎45-3747)



「KURAYOSHI元気になるなる体操教室」で運動しよう!

倉吉市のご当地体操「くらよし元気体操」は、みんなでするととても楽しい体操です。くらよし元気体操普及員が講師となり、分かりやすくご指導いたします。

運動はちょっと苦手な人も、みんなと集まり楽しく体を動かすことで元気になること間違いなし!お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

日 月2回/午前10時～11時

月	日
11月	9日(月)、28日(土)
12月	7日(月)、21日(月)
平成28年1月	12日(火)、23日(土)
2月	8日(月)、22日(月)
3月	7日(月)、19日(土)

所 伯耆しあわせの郷

内容: 運動実技、ストレッチなど

※誰でも参加できます。

※保健センターに要申込。

申 保健センター

(☎26-5670)

みんなで楽しみ
ましょう!





●Baby&Mother **母子保健**

問 保健センター(伯耆しあわせの郷内 ㊧26-5670/㊦26-5660)

◇乳幼児健康診査

【6か月児】 平成27年5月誕生	12月10日(木)、 11日(金)	【受付時間】 午後0時50分～ 1時15分
【1歳6か月児】 平成26年5月誕生	12月8日(火)、 9日(水)	
【3歳児】 平成24年11月誕生	12月1日(火)、 2日(水)	

所 保健センター

持 母子健康手帳、アンケート用紙

※3歳児健診のみ尿検査があります。

◇マタニティサロン(妊婦の交流・相談の場)

内容:ミニセミナー「栄養について」

日 12月1日(火) 午前10時～11時

所 子育て総合支援センター「おひさま」

申 保健センター

◇育児相談(身体測定・子育て・栄養・歯科相談)

日 11月30日(月) 午前9時30分～11時30分

所 保健センター/持 母子健康手帳

◇離乳食講習会

内容:離乳食前期について

日 11月25日(水) 受付:午後1時～1時30分

所/申 保健センター

◇歯面フッ素塗布

日 11月12日(木) 午後1時30分～3時

所 中部歯科医師会口腔衛生センター

持 歯ブラシ、コップ、母子健康手帳

申 問 口腔衛生センター(東巖城町㊧22-5472)

市報掲載記事の訂正について

市報くらよし10月号に次のとおり誤りがありました。
おわびして訂正いたします。

母子保健(21ページ)

マタニティサロン(11月10日開催)ミニセミナー内容

(誤)子育てについて

(正)お口の健康について

問 総合政策課(㊧22-8161/㊦22-8144)



●Play&Bred 子育て総合支援センター

「おひさま」イベント

おはなし「たんぽぽ」のお楽しみ会

絵本の読み聞かせて保育園・小学校・集いの場などで活躍をしている“おはなし「たんぽぽ」”さんを迎え、パネルシアター・大型絵本・手遊びなど、歌を交えての楽しいお話を親子で聞きます。

みなさんの参加をお待ちしています。

日 11月11日(水) 午前11時～11時40分

所 子育て総合支援センター「おひさま」

対象:未就学の子どもと保護者(30組程度)

講師:香川陽子さん

申込期限:11月10日(火)

申 問 子育て総合支援センター「おひさま」(上灘公民館 隣 ㊧/㊦ 22-3914)



●HealthCare **健康づくり**

問 保健センター(㊧26-5670/㊦26-5660)

◇心とからだの健康相談

保健センターに予約が必要です。

日 11月27日(金) 午後1時30分～3時30分

所/申 保健センター

内容:保健師・栄養士による個別相談、みそ汁の塩分測定

◇献血(全血献血)にご協力を

日 11月29日(日)

午前9時30分～正午、午後1時～3時

所 倉吉未来中心

問 鳥取県赤十字血液センター(㊧0857-24-8101)

◇ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒を予防しよう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒は、秋から冬の寒い時期に発生します。

予防のために、次のことに注意しましょう。

- ・トイレの後や調理前には手洗いを十分にしましょう
- ・生鮮食品は十分に洗浄し、調理器具は熱湯か塩素系漂白剤で消毒しましょう
- ・貝類の生食は避け、中心まで十分に加熱しましょう
- ・家族全員が体調管理に努めるとともに、下痢・吐き気などの症状がある時は調理を行わないようにしましょう



●Prevention&Care **介護予防とケア**

問 長寿社会課(㊧22-7851/㊦22-2954)

◇11月の認知症の人と家族の会「家族の集い」

介護家族・介護体験者が参加して、お互いが抱えている悩みを語り合い、情報交換する場です。お気軽にご相談ください

日 11月19日(木) 午前10時～正午

所 倉吉交流プラザ(駄経寺町)



誕生！わさびカフェ

関金に新しいお店ができました。その名も『わさびカフェ』。自分で選んですりおろしたわさびが味わえる店で、店主は私です♪土日祝限定営業ですが、イベントに出店することが多いので臨時休業の場合もあります。

関金わさびの辛味は、すぐに爽やかな香りと甘味になって、さらに食欲がわいてきますよ。

関金はいま、わさびカフェだけでなく薬膳やフレンチ、



わさびカフェはこの顔出し看板が目印。

和食やしゃあま家など、个性的なお食事処が揃いつつあります。開湯1300年の温泉と組み合わせれば、体も心もぼっかばかになれるエリアになりそう。今後の展開も楽しみ！個人的にはパン屋さんも欲しいなあ♪

農家さん秘伝の味

メニューは関金産のお米にすりおろしたわさびをのせる『わさび丼』一筋(笑)。わさびのPR動画を撮影したときに、わさび農家さんから教えてもらった食べ方です。いつもは刺身などの名脇役が、主役になっています。

水の美しい場所って、ぜいたくなものがいっぱいですね。今後は、カフェを使って何かやってみたい人と共同運営も考えています。

出会う・つながる場所へ

空家を低予算で改修した店内は、まるで隠れ家で、誰かのお家に遊びにきた気分になります(笑)。

今回も、たくさんの方の知恵と技をお借りして完成でき

ました！やはり、ひとりじゃできません。仲間がいるから挑戦できました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございます！

お客さんが来てにぎやかになり、少し前まで誰もいなかったなんて、もう想像がつかないほどです。米子や鳥取、岡山など、少し離れた場所からのお客さんが多く、お話を聞くことで、私も行ってみたい場所が増えました。

わさびカフェが、そんな仲間が繋がる場所になると嬉しいです。

空き家だって資源のひとつ。たくさんある資源を活用して、共有しながらエリアづくりができると、もっと楽しい出会いが増えるかもしれませんね！



わさびが主役！な「わさび丼」。量はお好みで。



▲ホームページ「女将の恩返し」更新中！

Tokuyama University of Nursing & Iotora College
鳥取看護大学 キャンパス だより 239

鳥取短期大学 生活学科住居・デザイン専攻 成果発表展

「とりたんのクリエイターたち」を開催しました

鳥取短期大学生活学科住居・デザイン専攻の学生たちは、建築士やデザイナー、イラストレーターなど多様な分野のクリエイターを目指し、2年間という短い期間で専門的な技術や、その基礎にある「モノづくり」の考え方を学んでいます。

その学生たちが平成27年度前期演習科目で制作した建築モデル、ポスター、イラスト、木製玩具などの作品を、8月にはエキパル倉吉で、9月には県民ふれあい会館(鳥取市)、10月には松江テルサ(松江市)において展示しました。来場者からは、「デザイン

を学ぶ学科があることを初めて知った」「店舗ポスターのデザインをお願いしたい」などの感想をもらいました。12月には、とりぎん文化会館(鳥取市)で開催します。ぜひ来場ください。

問 鳥取短期大学 (杉山 26-11811)

「とりたんのクリエイターたち」
鳥取会場 開催案内
日 12月7日(月)～9日(水)
午前10時～午後6時
※最終日は午後5時まで
所 とりぎん文化会館
1階展示室
(鳥取市尚徳町101-5)



特別研究(卒業研究)のグラフィック作品

インテリアエレメント「マイルームの模型製作」

ガラス工芸「スタンドグラスを用いた卓上照明器具の制作」



●Library 市立図書館

問 市立図書館 (TEL47-1183/FAX47-1180)
せきがね図書館 (TEL/FAX45-2523)

【今月のオススメ本】

「山陰駅旅」

今井出版

気がむいたら、ぶらり途中下車。山陰地方180駅の紹介をはじめ、個性的なコンテンツが掲載されており、山陰ならではの楽しさを感じられます。今までとすこし違った旅を楽しんでみませんか。



【今月のイベント】

- 第1部「親子でわらべうた、手遊びを楽しもう」
- 第2部「大人のためのわらべうた、手遊び」

日 11月8日(日)

[第1部] 午前10時～10時30分

[第2部] 午前10時40分～11時40分

所 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

定員：[第1部] 20組 [第2部] 30人

労働セミナー「労務管理のトラブルと対応①」

日 11月11日(水) 午後1時30分～3時

所 倉吉交流プラザ 第1研修室

問 鳥取県中小企業労働相談所みなくる倉吉 (TEL23-6131)

元気!はつらつ!音読教室 ※無料・要申込

日 11月19日(木) 午前10時30分～11時30分

所 倉吉交流プラザ 第1研修室/定員：15人

申込締切：11月15日(日) 午後5時

特別資料整理休館のお知らせ

図書館が所蔵している蔵書約24万点を点検、整理するため、全館休館します。休館中は電話による相談業務や貸出期間延長サービスも停止します。ご理解とご協力をお願いいたします。
休館期間：11月12日(木)～19日(木)

交流プラザ 第2研修室の無料相談会 ※事前申込必要

こころの相談日	11/19(木) 午後2時～4時
特許情報相談会	11/17(火) 午後1時～4時
ビジネス情報相談会	11/18(水) 午後1時～3時
起業・経営なんでも相談会	11/22(日) 午後1時～5時

11月の開館日
カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
休館日：2日、4日、9日、24日、30日	①	2	3	4	5	6	7
特別資料整理休館日：12日～19日	⑧	9	10	①②	12	13	14
○おはなしかい(11:00～)倉							
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～)倉	15	16	17	18	19	20	21
□むかし話をきく会(11:00～)倉	22	23	24	25	26	27	28
△おはなしかい(10:30～)関	29	30					



●museum 倉吉博物館

問 (TEL22-4409/FAX22-4415)

自然ウォッチング◎「天神川のサケをみよう」

気温が下がり、天神川で生まれて海に出たサケが再び戻ってくる季節になりました。

孵化してから産卵するまでのサケの一生についての解説を聞いたあと、実際に川辺からサケを観察してみましょう。

当日はサケが産卵床を掘る姿や産卵の様子、天神川漁業協同組合による人工授精を観察できるかもしれませんよ。

日 11月15日(日) 午前10時～

所 天神川河川敷小田橋東詰めより上流へ約800m

※事前申込・参加費は

不要。

※小雨決行。



▶ 昨年自然ウォッチングの様子

倉吉博物館講座◎「～公園散歩～打吹公園の碑をたずねる」

嘉仁皇太子(後の大正天皇)を奉迎するため明治37年に開園した打吹公園は、倉吉の文化芸術の中心としてさまざまな記念碑が建てられています。秋の一日、公園を歩きながら、それぞれの碑にまつわる由来や歴史について解説します。

日 11月22日(日)

午後1時30分～3時

集合：倉吉博物館前 榎ノ平

※事前申込・参加費は不要。

※歩きやすい服装でおいでください。



どんな記念碑があるかな？

倉吉博物館は耐震補強・改修工事のため
休館しています

ご不便をおかけしますが、工事へのご理解をお願いいたします。

休館期間：平成28年3月中旬まで

※講座・自然ウォッチングなどの休館中のお問い合わせは、土・日・祝日を除く平日のみ受け付けています。



服部地区では、メロンやキャベツなど質の良い作物の産地であることを生かし、19年前から「服部の収穫祭」を続けています。

この収穫祭では、大根の収穫体験や農産物の直販、豚汁サービスなどが行われます。特に大根の収穫体験は人気があり、開始前に畑に長い行列ができるほど。

安くておいしい野菜が手に入る収穫祭は、服部の人々にとっては地域の交流の場。住民同士はもちろん、ほかの地域の人との交流や、ボランティアとの共働などが、地域の活力につながっています。

収穫祭に関わる人々の努力があり、届けられる野菜たち。そう考えると、もっと味わい深いものになるかもしれません。

Interview2

服部自治公民館
館長
石脇雄治さん



この収穫祭は、地域の活性化や、住民同士が団結して助け合うことによる住みよい村づくりを目標に開催しています。

収穫祭では、自分たちが丹精込めて作った農作物をお客さんに直接販売することができます。そこでふれあい、笑顔と喜びが生まれるのは貴重な体験です。地域の皆さんの明日への活力になっていると思います。

毎年楽しみにしてもらい、嬉しい一方で、高齢化や後継者問題は深刻で、収穫祭の継続が危ぶまれている現状があります。そんな中、ボランティアの皆さんが頼もしく、大変助かりました。問題を解決するためにも、元気で住みよい村をPRできる収穫祭で注目を集めることがひとつの方法かもしれません。

編集後記

皆さんは何の秋をお迎えますか。ビアフェスタに肉フェスに：と私は今年も食欲の秋。冬に備えます。手煮会したいな。(E・M)

服部の取材では本当に温かく迎えていただき、私もまた支えられているのだと感じました。ありがとっございました。(Y・N)

打吹山トレッキングの撮影は、まさにトレイルランニング版のシャトルランのようで、それはそれはハードなものでした。(T・F)

今年もええ大根がとれたかえ～

秋の倉吉はイベントが目白押し。くらすけくんもたくさんの会場に登場しました。

10月18日(日)に開かれた「第19回服部 秋の収穫祭」にも行ってきましたよ！大根の収穫体験やとれたて野菜の直販などが人気のイベントですが、さまざまな人に支えられて開催されていることが分かりました。

地域を元気にする！ 「服部 秋の収穫祭」を支える人々

Interview1

学生ボランティアの皆さん

【左上】横野敦子さん、【右上】竹内和也さん【左下】杉田大輝さん(3人とも鳥取大学)、【右下】高橋美佐紀さん(鳥取環境大学)



—参加したきっかけは？

昨年、NPO法人学生人材バンクを通じてボランティアの誘いがあり、参加しました。その縁もあり、今年も参加を決めました。

—参加してどうでしたか？

「楽しい！」の一言に尽きます。人と人が出会い、収穫した物を皆で分かち合う喜びに満ちています。都会とは違う、この地域だからこそできる祭りだと思います。これは大学の中だけでは体験できない。人間関係も広がり、自分たちの人生の糧になっていると思います。

—来年も開催されたら？

ぜひ参加したいです。後輩に受け継ぐなどして、縁を大事にしていきたいと思います。



みんなに会えること
楽しいな～
また呼んでネ！

▲このほかにも、準備や当日の運営に多くのボランティアの協力がありました。

●倉吉市の人口●

(住民基本台帳)

男：23,140人(－16)

女：25,802人(－14)

計：48,942人(－30)

20,618世帯(+4)

(H27.9.30現在)